

2023(令和5年) 9月号

NO.237



発行：布野町まちづくり連合会

〒728-0201 三次市布野町上布野1196-1

tel 0824-54-2119 / fax 0824-54-2956

命かけ包丁さばきを体験中 「やっててよかった」 思える日がくる



8/3 布野放課後子ども教室の夏休み講座『料理づくり』。食生活改善推進員さんの指導で、小学校の子どもたちはカレーライスづくりに挑戦しました。布野産の食材にこだわり、米も野菜も、そして肉は「のば牧場」さんからA5ランクの牛肉も提供していただきました。皆様のご協力ですべて美味しく出来上がりました。

布野町の人口・世帯（令和5年8月29日現在）

人口1,308人（-4）（男641人 女667人） 世帯数573世帯（-1）

布野小児童の防災学習

7月27日（木）布野小学校体育館で、5年生児童12人を対象に防災体験学習が行われました。

上布野自治会の4名が指導者となって、補助避難所となっている体育館の備蓄品を扱ってみました。段ボールベッドや発電機、テントの操作、また防災電話やテレビの接続などもやってみました。

古谷自治会長から、12年前の東日本大震災の動画や、布野村時代の災害写真などの紹介もあり、災害の怖さと日頃からの防災意識の大切さを学びました。



段ボールベッドを組み立てる児童

チェーンソー目立て教室 —みんなの学校—

7月30日（日）布野生涯学習センターで、布野町まちづくり連合会が主催して『みんなの学校～チェーンソーの目立て教室』を開催しました。

普段チェーンソーを使っている中で、すぐに切れなくなったり、真っすぐに切れないこともあり、目立ての仕方を習いたいとのリクエストに応じての開催です。

講師に林業のプロ・向井栄一さん（戸河内下）を招いての約3時間の講座では、ヤスリの角度や補助具を使つての研ぎ方や真っすぐに切れる目立ての方法、グリスの補充、安全な作業の仕方、そして最後は、実際にチェーンソーで丸太切りの実践と、熱心に指導していただきました。

参加者は4人と少なめでしたが、一人ひとりにより丁寧に指導ができ、参加者からは「知らんことがすごく多かった。とても勉強になって良かった。」と好評を得ました。



真つすぐに切れない原因を聞いて切れない

放課後子ども教室の夏休み

布野放課後子ども教室は、布野町まちづくり連合会が運営主体となり、学校の放課後や夏休みなどに、児童の安全な居場所づくりと、各種体験・学習・交流活動を行っています。

夏休みは、絶好の機会として、様々な学習体験講座を実施しました。

その講座の多くは、町内の皆様・事業所の方々のご協力で実施できました。

あらためまして、ご協力いただいた関係の皆様、厚くお礼申し上げます。



竹灯ろうづくり(8/22)
星や動物の絵柄の作品と児童



広島平和公園の見学と慰霊(8/29)



街かどフェスティバル出演(8/23)
(広島市・県民文化センター)

＊ご協力いただいた町内の皆さん、団体・事業所の皆さん＊

8/1歯の健康教室（三次市保健師、歯科衛生士）、8/2ミニコンサート（アンサンブル花音）
8/3料理づくり（食生活改善推進員、のば牧場）、8/7しおりづくり（布野図書館）
8/9工作（布野小学校）、8/18土鈴づくり（土鈴クラブ）、8/21手芸教室（手芸グループ）
8/24ボランティア学習（三次社協）、8/29広島平和公園研修（布野町原爆被爆者友の会）

— 9月のセンターカフェ — 9/20（水） 13:30～15:00 / 布野生涯学習センター

〈主な内容〉音楽付き紙芝居『懸橋』（かけはし）、タチアオイの種無料配布、かき氷無料配布

憲吉物語 -憲吉誕生-



令和5年度「みんなの学校」
美味！コーヒー焙煎教室

無料託児あり

6月に悪天候のため延期となった講座をあらためてご案内。自宅で簡単にできる器具を使ったコーヒー豆の焙煎体験。美味しく淹れるドリップのコツとあわせて、プロの講師が直接指導。



温度を測定しながら焙煎

- とき 9月30日(土) 10:00~11:30
- 会場 布野生涯学習センター
- 講師 泉 悠壮 さん (CAFEIZM: 広島市)
- 募集人数 5名程度
- 参加費 1,000円
- 持参物 なし (なお、自宅の器具でアドバイスが欲しい方は、自分の用具を持参してください)
- 締切 9/22(金) ※無料託児あり

「みんなの学校」の問い合わせ申し込みは…
布野町まちづくり連合会 TEL 54-2119

お知らせ

9/19(火)・9/20(水)は休館
蔵書点検作業のため2日間を休館とさせていただきます。

10/1~
図書館分館の開館時間の変更 (試行)
〈現在〉 10:00~18:00
〈変更〉 9:30~18:00 (うち12:00~13:00は閉館)
※中央館の変更はありません。

新着資料の紹介

一般書

マンガ ぼけ日和



矢部 太郎/著
長谷川 嘉哉/原案 (かんき出版)

認知症の進行を四季に分け、それぞれの時期に起きる変化やその対応をあたたかなまなざしで描く。認知症専門医の「ボケ日和」をマンガ化した、笑って、泣けて、元気がわいてくる本です

児童書

やまをうごかした
ミン・ローさん



アーノルド・ノーベル/さく
こみや ゆう/やく (好学社)

大きな山のふもとに住むミン・ロー夫婦は、その山のことので悩み、村の賢者に相談へ行きますが…。中国風のイラストの世界が美しい、クスッと笑える昔話。

絵本の会・そらいろのたね おはなし会

9月16(土) 10:30~

場所: 布野図書館 たたみコーナー

対象: あかちゃんからどなたでも

※初めての方大歓迎!

※ポイントカードを持ってきてね。

布野図書館 TEL 54-2288

募集します

布野図書館

はじめての手作り梅シロップ

ペンネーム Que Sera Sera

「いつかしてみたいなあ…」と、長年思い続けていた“梅仕事”。

今年の6月、スーパーの店先にズラリと並ぶ青梅を見て、「今年こそは！」とついに梅を購入し、5歳の娘と一緒に初めての“梅仕事”に挑戦しました。

竹串でクルッと梅のヘタを取る感覚は何とも気持ち良く、私も娘も無心で作業しました。

きれいに洗ってから、布巾で水気を拭き終わった頃、お昼寝から目を覚ました3歳の娘がやってくると、用意していたたくさんの氷砂糖を見て大喜び。

隙あらば氷砂糖を口いっぱいにはおぼる娘たちに「コラッ！」

と目くばせしながら、急いで梅と氷砂糖を交互に瓶に詰め、フタをしました。

それから毎日、瓶を振ったりクルクルかき混ぜたりしながら、完成を「まだかまだか」と心待ちにして約一か月。



瓶に入れた氷砂糖は綺麗に溶けて、ほんのりと色づいた美味しい梅シロップができました。早々、水で割りジュースにしてみると、

「甘くて美味しい〜！」ゴクゴク飲み干す子どもたち。自分で作ると、美味しさも喜びもひとしおです。

我が家のおすすめは、梅のシロップをたっぷりかけた「かき氷♪」。氷のシャリシャリに甘酸っぱい梅シロップが、とてもよく合います！

まだまだ暑い日が続きますが、クエン酸たっぷりの手作り梅シロップで残暑を元氣も乗り切りたいです。

慌ただしい日々ですが、時にはこうしてひと手間かけて、季節の一品を味わうのも良いものですね。

「梅シロップ」は、これから我が家の夏の定番になりそうです(*^_^*)

投稿コーナーでは、皆様からのお話を募集しています。「ほっこり」「元氣」なお話大歓迎！採用分にはオリジナルトートバッグを進呈。
【問】布野町まちづくり連合会 Tel 54-2119

9月は認知症啓発月間です！



児童向け 認知症サポーター養成講座

6月13日（火）布野小学校で、6年生児童の6名を対象として、**※認知症サポーター養成講座**を開催しました。

寸劇やグループワークなどを行い「やさしく」「ゆっくり」「にっこりと」を合言葉に、参加者同士で認知症について学び、考えてもらいました。児童の皆さんは、たくさん意見を発表してくれていました！

講座後に、児童の皆さんが書いてくれた俳句は、次の場所に掲示しております。

お立ち寄りの際には、ぜひご覧ください。

* 俳句掲示場所* 9月29日（金）まで

道の駅ゆめランド布野／布野生涯学習センター
ふの薬局／ふの慈照園／布野保健福祉センター
布野図書館／三次市布野支所

※認知症サポーター…

特別なことをする人ではなく、認知症について正しく理解し、認知症の人や、その家族を温かく見守る人

布野小6年生 俳句作品

誰にでも 優しい態度で 接しよう	思いやり あたたかい手を わすれない	声掛けよう 相手をしっかりと 理解して	誰にでも 優しく接して 共に生きる	物忘れ それがどうした 大丈夫	思いやり 優しく接して にっこりと
長谷川 晃三	瀬戸 由花	大坪 結愛	古谷 悠真	牧原 昂輝	藤川 美来

認知症の相談窓口

地域包括支援センター Tel 65-1146
三次市布野支所 Tel 54-2111